（様式６）

**口座振替申出書**

年　　　月　　　日

島根県会計管理者　様

私に対する島根県からの支払金（県税を除く）は、今後、変更又は廃止の申し出をするまで、下記の預金口座へ振り込んでください。

|  |  |
| --- | --- |
| フリガナ |  |
| 法人名・商号・屋号 |  |
| フリガナ |  | フリガナ |  |
| 代表者肩書 |  | 氏　　名 |  |

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 郵便番号 |  | 電話番号 |  |
| 住所 |  | 都・道府・県 |  | 市・区郡 |  | 町・村丁目 |
| 番地 |  | 方　　　 書 |  |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 申出の区分 |  | (（変更事項 　　　　　　　　　　　　　　　　） |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 口座の区分 |  | **1**　建設関係業者の前金払専用口座**2**　農業施策費の本庁支払を受ける農業団体等**9**　その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| 預　金　口　座 | 金融機関 |  | 銀行・組合金庫・連合会 |  | 支店・支所店・出張所 |
| 預金種別(目) | **1** 普通預金　**4** 貯蓄預金**2** 当座預金　**9** その他 | 口座番号 |  |  |  |  |  |  |  |
| カナ口座名義 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |

＊口座番号は右詰めに記入してください。また、ゆうちょ銀行の場合は、他の金融機関から振込を受ける際に使用するため通帳

　に印字してある「【口座番号】」（通帳の「記号・番号」は不可。）を記入してください。

＊カナ口座名義は預金通帳記載のとおりに記入し、できる限り預金通帳の**カナ口座名義が記載されたページ**の写しを添付して

ください。

|  |  |
| --- | --- |
| 受付所属処理欄 | 適用開始日　　　　　年　　　月　　　日 |
| システム登録確認事項 | □相手方登録（重複がないか）□カナ口座名義（預金口座のカナ口座名義と一致しているか）□適用開始日の確認（内容を使い始める時点の日付になっているか）例)住所変更の場合　相手方の住所変更日4/1のとき→適用開始日4/1 |

|  |  |
| --- | --- |
| 項　目 | 内　　　　容 |
| **法人名・****商号・屋号** | 「個人」の場合は記入を要しません。 |
| **代表者肩書** | 「個人」の場合及び代表者の肩書がない場合は記入を要しません。 |
| **氏名** | 姓と名の間を1文字あけてください。「法人」の場合で代表者肩書の記入がある場合は、省略可。 |
| **フリガナ(法人名等・代表者肩書、氏名)** | 法人名等、代表者肩書、氏名は間をあけずにフリガナを記入してください。法人種別名が先頭にある場合は、法人種別名を省略してください。（例）株式会社␣島根建設␣松江支社␣支社長シマネケンセツマツエシシャシシャチョウ　 （例）島根␣太郎シマネタロウ |
| **郵便番号** |  ７桁の郵便番号の間には「－」（ハイフン）を記入してください。　 （例）６９０－０８８７ |
| **電話番号**０８５２－２２－５９０８ | 　左詰めに市外局番から記入してください。市外局番・局番・加入者番号の間には「－」（ハイフン）を記入してください。　　（例） |
| **口座の区分** | 第2口座を登録できるのは、次の場合に限ります。「1：建設関係業者の前金払専用口座」土木、建築、設計、測量等の業種で、前金払専用口座を開設している場合「2：農業施策費の本庁支払を受ける農業団体等」農業施策費（本庁支払分に限る）受領のため、別途口座を登録する必要がある場合「9：その他」市町村、公共的団体において、上記以外で別途口座を登録する必要がある場合 |
| **預金種別(目)** | 預金種別(目)の該当する番号に○をしてください。 |
| **口座番号** | 口座番号を右詰めに記入してください。ゆうちょ銀行の場合は、他の金融機関から振込を受ける際に使用するため通帳に印字してある「【口座番号】」（通帳の「記号・番号」は不可。）を記入してください。 |
| **カナ口座名義** | カナ口座名義は預金通帳記載のとおりに記入してください。できる限り預金通帳のカナ口座名義が記載されたページの写しを添付してください。 |
| **訂正方法** | (1) 訂正箇所は2本線で抹消し、正しい文字を余白に記入してください。(2) 削除箇所がある場合は、2本線で抹消してください。(3) 空白を挿入する場合は、挿入する箇所に「　　　　」を記入してください。(4) 文字を挿入する場合は、その箇所に「　　　　　 」を記入し、挿入する文字を記入してください。 |